



## 概要

Arteiaはスイスを拠点とする独立企業で、SaaS形式でファインアートコレクター向けのプロのカタログシステムを提供しています。Arteiaは2018年10月にそのアプリケーションをリリースし、幅広い顧客に採用され、300万ドル以上の元手を調達しました。

Arteiaのチームは、アート、ファイナンス、企業学などの専門家を長期的に集め、著名なアドバイザーやビジネスパートナーと協力しています。

美術市場は、デジタル革命の影響がまだほとんどなく、最も規制されていない市場の一つです。美術品は最も収益性の高い資産種類の一つであり、その販売は数年前からオンライン販売とオンライン限定オークションの漸進的な導入のおかげで急成長しています。

Arteiaは、この市場の3つの主な問題、すなわち透明性、流動性、及び出所の欠如に対処しようとしています。

これらの問題の性質に対し、ブロックチェーン技術がより高いレベルの信頼とセキュリティをもたらすことによって、業界に重大かつ長期的な影響を有機的に与えることを示しています。Arteiaは、美術市場のすべての人々のニーズに対応する、包括的なプラットフォームの創作によって、アーティスト、コレクター、ファインアートエコシステムのプロのための革新的な分散型ピアツーピアサービスの開発を目指しています。

ブロックチェーンを使用すると、すべての取引や情報の変更を変更不可能なコードでハードロックすることができ、ユーザーはシステム内のすべてのアートワークの寿命と来歴を確実に記録および追跡することができます。

私たちは、技術が美術市場に価値、透明性、及び効率性をもたらすと考えています。それにより、完全なプラットフォームにいくつかの既存及び新しい革新的なソリューションを集約し、ユーザーがこの急速に進化する環境内で効率的に作業することができるようになります。このようにArteiaはコレクターとアーティストの関係を美術市場の核心としています。



## 主な実績

- Arteiaのチームは着実に拡大しており、現在はベルギー、スイス、ポーランド、イギリスの4カ国で25人のスタッフで運営されています。
- Arteiaの創設チームとキーアドバイザーには、ビジネス、テクノロジー、ファイナンス、及びアートの分野で経験豊富な幅広い専門家が含まれています。これらの熟練した起業家の総合により、Arteiaはさまざまな分野で強力でバランスのとれた戦略と総合的な競争上の優位性を得ています。
- Arteiaは既に300万ドル以上の自己資本を調達しています。
- ArteiaのSaaSプラットフォームは2018年10月に首尾良く開始し、着実に収入を生み出し、既に50人以上のコレクターと顧客を獲得し、そして2万人以上の芸術作品を出しました。
- Arteiaは、Grégoire Alexandre、Philippe Gellman (Arteiaの共同創設者)、Gillion夫妻、Dr. Jean-Claude Marian、Frédéric Charles Petit、Hugues Marie Taittingerなど、いくつかの主要なコレクターを株主の間で数えています。
- ポンピドゥーセンターを含む世界中で300以上の美術館のデータ管理システムを開発してきたMarek Zabicki (Arteiaの共同創設者)など、有名なデータスペシャリストはArteiaの株主です。
- 重要なエキスパートのFrédéric Charles Petit (トルーナグループの創設者)は、意思決定と消費者の洞察に使用される最新の研究と技術へのアクセスと専門知識をもたらしています。
- Arteiaは、KPMGのKhubeを全面的に応援を受け、ルクセンブルクを地盤とするフィンテックのイノベーションハブLHoFTのメンバーです。
- Arteiaは、Pablo PicassoやEllsworth Kellyのを含む、フランスの有名なカタログ・レゾネ出版社、Cahiers d'Artと戦略的提携を結びました。このエキサイティングなパートナーシップは、デジタルのカタログ・レゾネのために新しく他に類のない水準を確立し、それらをブロックチェーンにアップロードして保護することを可能にします。
- Arteiaは、ベルギーの大手美術保険仲介会社であるEeckman Art & Insuranceと提携しています。このパートナーシップは、プロフェッショナルモジュールの開発につながり、2019年末までにマッチングされ結合される100員のクライアントを含むサービスの積極的なクロス・プロモーションを利用します。
- Arteiaは、最先端のデータ科学を利用して、芸術品の発見、価格予測、及び価値推定のための高度な技術ロードマップを開発しました。
- Arteiaはピアツーピアのマッチングネットワーク、アートワークの貸し出しサービス、及び展示機能を含む、MVPを開発し、市場に出した最初のブロックチェーンです。
- Arteiaは、ヨーロッパとイギリスで開催された数多くの美術や技術のカンファレンスに参加してきました。同社は、成長し続け、その野心と能力を拡大に連れて、芸術界と技術分野のリーダーの間で大きな関心と宣伝を集め始めています。

# 創業者



## Philippe Gellman、共同創設者、CEO

パリD�ネ大学で経営学の修士号を取得し、主にフランスの金融市场で働いていました。いくつかの主要銀行(Credit Lyonnais、Société Générale)で働いた後、1997年にパリ証券取引所に上場された最初の独立オンラインブローカーであるBourse Directを設立しました。創設者の、会社の創設、パッケージの調達、事業計画の立案、及び専門家チームの動員の経験は、彼の現代美術に対する情熱そのものです。



## Marek Zabicki、PhD、共同創設者、CTO

Marek Zabickiは、分散システムの制御と最適化の博士号を持ち、複合情報検索システムの開発、金融派生商品のモデルリング、およびアート管理プラットフォームの開発に30年以上の経験があります。8つのテクノロジースタートアップに参加、あるいは個人的に立ち上げ、フランスの最初のCD-ROMを開発した会社CEDROMのCTOであり、金融ソフトウェアの世界的リーダーであるGL TradeのCTOでした。LexMediaとNeurosoftと言うMusnetやGCOLL/2アートマネジメントシステムの背後にいる会社の創設者でした。3年の間、ブロックチェーン、スマートコントラクト、暗号経済学などで、様々な現実の問題に適用することに注力しています。



## Olivier Marian、共同創設者、CSO

コンピュータエンジニアの卒業証書(国際情報処理科学大学院)、コンピュータサイエンスの修士号(フロリダ工科大学)、経営学の修士号(パリ政治学院)を所持し、著名な起業家や投資者です。Marvin Software(ロイター)やマイクロソフトで働いて、1998年にネットマーケティングの新興企業Endromisを共同設立しました。アートコレクターの家族に生まれ、市場で満足のいく解決策を見つけられなかったため、コレクションを管理する個人のシステムを作成することが、プロのアートマネジメントへの関与や興味のきっかけとなりました。創業時に株主としてArteialに入社し、ITの専門知識やアート市場に関する知識を活かして、その開発に直接携わっていました。



## Hugues TaittingerとReine-Marie Fontaine Taittinger、共同創設者、取締役

現代美術コレクター、東京美術俱乐部やThaillywood Artist Residencyの創設者。加えてHugues Taittingerは、ベルギーの電気通信会社であるIP/Nexiaの社長です。

## 主な競争上の優位性

Arteialは、市場で最も強力なコレクション管理システムを提供し、非常に安全で機密性の高い環境内で幅広いサービスを保証します。

## ユニークな価値

- アートコレクションを管理するための不可欠なツール(イベント管理、ユーザーフレンドリーなレポート作成、オンライン展示、経済的洞察、連絡先一覧、位置追跡、仮想ショーケース)を各コレクターに提供
- コレクターがアートワークに関するやり取り、販売、交換、共有のためのP2Pコミュニティの作成
- Arteialの技術力とCahiers d'Art Premium Contentを組み合わせてデジタルカタログ・レゾネの水準設定
- コレクター、アーティスト、専門家を単一のプラットフォーム上でのサービスプロバイダーと結合(保険業者、運送業者、保守管理者、美術館など)

## 差別特性(USP)

- セキュリティと機密保持:各ユーザーは個別の暗号化されたデータベースを持ち、それにアクセスできるユーザーを制御します(二重認証、ログ記録)
- 統合:競争と異なり、プラットフォームはアートエコシステムのすべての関係者を一箇所にまとめ、そのソリューションの持続性を保証します
- カスタマイズ:プラットフォームアーキテクチャは、各ユーザに容易に適応できる非常に柔軟なサービスを提供します(選択したデータ共有、ユーザ許可、レポート作成、展示)
- 信頼と匿名性:コミュニティは精査され(KYC、AML)、取引が追跡可能(スマート・コントラクト)なので、選んだ匿名性が設定できます